



わしかり 元気よく

令和7年 6月 2日
洗切小学校だより NO. 3
校長 浦田 成人

★ありがとうございました

5月7日（水）、七人会の皆様が、校門からの坂道の斜面、駐車場前の斜面、体育館前の斜面の除草作業を行ってくださいました。また、5月10日（土）には、育愛会環境委員会の委員の皆様が中心となってください、保護者、子どもたち、職員で、運動場や側溝の環境整備を行いました。皆様のおかげで、きれいな環境になりました。ありがとうございました。

その整えられた環境のもと、5月18日（日）、運動会を開催いたしました。子どもたちは、力強く声を出して動く姿、最後まで力を緩めることなくゴールを駆け抜ける姿、全身で表現する姿、きびきびと係の仕事に取り組む姿を見せてくれました。頼もしい姿でした。とても嬉しかったです。温かい御声援をありがとうございました。



また、5月22日（木）には、5、6年生の子どもたちがプール清掃を行ってくれました。5年生の子どもたちはプールサイドの溝にたまった土砂取りを中心に、6年生の子どもたちはプール内の壁や底の磨きを中心に、5～6校時の時間いっぱい取り組みました。おかげで、みんなが気持ちよく泳げるプールの準備ができました。5、6年生の皆さん、ありがとうございました。



★A E D 移設



これまで、本校のA E Dは、学校玄関内に設置しておりましたが、このたび、体育館玄関左側の外へ移設いたしました。A E D活用場面は無いことを願いますが、今回の移設により、教室や廊下、運動場、体育館、プールと、活動する全ての場へ、より近い導線ができるようになります。

★熱中症の予防

暑さや運動などによって体温が上がると、汗腺から汗が出てきて、皮膚の表面に広がります。皮膚に広がった汗が蒸発すると、体の熱が外へ出ていき、体温を下げるができるので、体に熱がこもって起こる熱中症の予防につながります。

しかし、汗をかく機会が少ないと、汗をかく力が弱くなって、体温調節がしづらい体になってしまいます。汗をかく力は、運動などで汗をかき、汗で失った水分をこまめに補給する習慣をつけることで鍛えられます。

汗をかく力を高めることが、熱中症の予防につながります。

